

令和7年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

政経研究所

氏名	研究課題
松元雅和	正義論における倫理的ジレンマに関する発展的研究
窪田悠一	コートジボワールにおける内戦下のガバナンスと市民意識・経済行動
浅野一弘	“ハト派”の保守政治家に関する研究
岩井義和	行政における広報戦略と市民協働(Public Relations)の研究
岩崎正洋	現代政治学における「民主主義」理論の再検討
川又祐	ヨーロッパと日本における経済・財政思想の展開
柑本英雄	英国のEU離脱後の越境地域協力の変化の研究: 政党「スコットランド自由民主」の観点から
児玉博昭	地方行政の政策と管理(地方創生・総合計画・行政改革を中心に)
佐藤正弘	移動販売と地域デザインの関係性に関する研究
杉本竜也	西洋政治思想の思想史的系譜におけるケアのデモクラシー論
竹本亨	①財政と都市に関する分析②地方政府の政策競争に関する経済実験③金融トラブルに関する分析
中山明広	地域における高齢者、女性、外国人の活躍事例の収集、分析
林紀行	災害時における地方議会の役割: 能登半島地震を事例として
福島康仁	社会変動とガバナンスに関する研究
水戸克典	公共政策の現状と課題、及びその形成過程に関する分析
山村りつ	就労場面以外の合理的配慮の具体的要件についての検討
山本直	デジタル・テクノロジーをめぐるEUガバナンスと国際社会
横溝えりか	移行期にある国際経済秩序
渡邊容一郎	近現代イギリス保守党史ならびにイギリス保守党の現状に関する総合的研究(3)
浅井直哉	自民党における政党助成金の配分に関する研究
荒井祐介	現代民主主義国家における制度疲労の理論的検証

令和7年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

政経研究所

氏名	研究課題
池田直史	投資家の異質的期待と金融資産価格の曖昧性
鈴木隆志	地方自治研究における最新理論に関する研究
鈴木貴大	2030年に向けたSDGsの評価と課題に関する研究
立福家徳	休眠預金活用制度についての研究
中静未知	「国民皆保険」成立の政治過程
羽田翔	地政学的距離の測定及び地政学的距離が通商政策と経済活動に与える影響に関する分析
三澤真明	EUの諸課題に関する研究
安野修右	選挙資材の調達ネットワークの可視化—様々な選挙を対象として—
生垣琴絵	日本における経済学教育の展開～女性に焦点をあてて
鏡圭佑	徳倫理学の応用を通じた公務員の倫理の研究
福森憲一郎	ガバナンス論における「政治的リーダーシップ」概念の研究